

企業の笑顔がとちぎを変える!

笑顔Library

とちぎの輝く企業を紹介します

Vol.69

地域の人たちが気軽に 立ち寄れる居場所をつくる

やいたのたると Y's brekkie.
代表 古河原やよいさん



事業内容やこだわり

地元では当たり前な美味しい食材に光を当てる

当店は、地元の方が気軽に立ち寄り、ゆったり過ごせる「居場所」を提供しているカフェです。英語で朝食を意味する breakfast を略した言葉として用いられる「brekkie」から店名は名付けました。地元の方のご利用を考えた時、朝ごはんの提供は外せないと思い、当店でモーニングを提供しています。メニューについては、当たり前の存在として消費されている身近な食材の美味しさを、地元の人にもっと実感していただきたいと考え、地域の特産品として評価が高い養鶏農場「ワタナベファーム」から仕入れた卵を使用した3種の卵から選べるTKG（卵かけごはん）セットや、その卵を使ったエッグタルト、地元矢板産の旬のフルーツを使用したタルトなどをお出ししています。



創業のきっかけ

人と関わることができる場所づくりを実現したい

開業以前は、臨床検査技師として毎日忙しく働いていましたが、特に一人暮らしをしていた頃、自宅と職場でしか過ごす時間がなく鬱々とした気持ちを抱えていたこ

とがあります。そんな時に、人と話したいと思った際に立ち寄れる場所を見つけ、そこでたわいもない話をすることが貴重な経験となり、救われた経験がありました。そのような経験から、誰かとしゃべりたい時に気軽に足を運べる場所を作れないだろうかと思っていたのですが、偶然にも大学生の娘から、家でもなく学校や職場でもない「第3の居場所」を意味する「サードプレイス」という概念を教えてもらい、「私がみんなの「居場所」を造りたい」と強く思いました。これが、大人はもちろん子どもでも立ち寄れる、地域の居場所を目指す、現在のカフェを始めるきっかけだったと思います。

そしてもう1つの開業のきっかけとなったのが、娘からの一言です。コロナ禍の病院で働いていた時期に、開業するか悩み、ためらう時期がありました。そんな時に、娘の「お母さんの代わりはいくらでもいるよ」という病院で疲弊するよりも開業の一步を踏み出すことを勧める一言が私の背中を後押ししてくれ、開業することを決意しました。



エピソード

駅から近い立ち寄りやすい場所に

東京で経営を学ぶことになり、その際の講師に、地元商工会の経営塾を勧められました。お店をやるならば地元の矢板で、駅から近い誰でも立ち寄りやすい場所にしたいと考えていました。そんな時に参加した商工会主催の経営塾にて、経営のノウハウを教わり、不動産情報を知り、駅前のこの場所で開業しようと決心しました。

開業後は、モーニングに来てくださるご夫婦や、学校帰りや休日に寄ってくれる学生さん、休日には家族などのご利用も多いです。なかには、いつもパンの耳を食べないお子さんがお店で初めてパンを完食してくれたとお話してくれたお客様がいて、とても嬉しかったです。

信用保証協会の印象

わからないことが多いからこそ気軽に相談

畑違いの飲食店を開業することが初めての経験だったため、なにから始めたらいいのかわかりませんでした。信用保証協会さんは経営塾でその存在を知りましたが、ていねいに相談に乗ってくれました。わからないからこそ気軽に相談できてよかったです。

今後の目標

当店を人とのつながりの拠点にしたい

人とのつながりの拠点として、当店で人が集まることを何かしたいと思っています。そのためにも、当店の存在を知っていただけるよう、お店を手伝ってくれている子どもたちと共に、地道に頑張っていきたいです。



これから創業する方へのメッセージ

少しでも開業してみたいという気持ちがあれば、誰かに相談してみることをおすすめします。漠然と思いつくのではなく、想いを口に出すことで自分の気持ちも徐々に固まっていくはずです。

INFORMATION

やいたのたると Y's brekkie.

代表：古河原やよい
設立：2022年1月

営業時間：7:30~18:00
(モーニング：7:30~10:00)
タルト提供時間：10:00~18:00)
定休日：火・水曜
住所：〒329-2161
矢板市扇町1-11-1202-7
矢板にぎわい館
電話：0287-47-5694
HP：<https://www.ysbrekkie.com>
Instagram：
https://www.instagram.com/ys_brekkie/

RADIO BERRY
「SHINE!」
2022.5 出演
番組音源配信中
<http://www.berry.co.jp/shine/>

